

町田市立国際版画美術館
開館25周年記念

北斎と広重

きそいあう江戸の風景



1. 葛飾北斎『富嶽三十六景』より「凱風快晴」
文政（1818～30）末期 木版
＊全期間出品（図版は山口県立萩美術館・浦上記念館蔵、後期出品）



2. 歌川広重『東海道五拾三次』より「蒲原 夜之雪」
天保4～7年（1833～36） 木版
＊全期間出品（図版は房総浮世繪美術館蔵、後期出品）

会期：2012年10月6日（土）～11月25日（日）

前期：10月6日（土）～10月28日（日）

後期：10月30日（火）～11月25日（日）

＊このほか、一部の作品を随時展示替えします。

展覧会広報用に、本プレスリリース掲載の画像を用意しております。
ご利用いただける際は、最後に記載した問い合わせ先までご連絡下さい。

日本を代表する二大浮世絵師北斎と広重の作品を中心に、 江戸時代の風景表現の全貌を紹介！

町田市立国際版画美術館 開館 25 周年記念

「北斎と広重 きそいあう江戸の風景」展

富士山のさまざまな姿を理知的な構成で描いた葛飾北斎^{かつしか ぼくさい}（1760～1849）、温和で親しみやすい筆致の風景画を残した歌川広重^{うたがわひろしげ}（1797～1858）。この二大巨匠の浮世絵は今なお私たちを、どこか懐かしく、また同時に新鮮な江戸の風景の中に誘ってくれます。

浮世絵は江戸時代中期に誕生し、はじめ芝居と遊里を中心的な題材としていました。いっぽう、風景表現の可能性を試みる絵師も少なくありませんでした。こうした流れを受けて、江戸時代後期には風景画が浮世絵の主要なジャンルとして本格的に開花します。そのきっかけとなったのが、北斎の『富嶽三十六景』^{ふ かくさんじゅうろっけい}と広重の『東海道五拾三次』^{とうかいどうごしゅうさんつぎ}という、ふたつの金字塔的作品だったのです。

この展覧会では、浮世絵の風景版画が北斎と広重によって大成するまでの道のりを3部構成、総計延べ 422 点の作品を通じてご紹介し、江戸時代を生きた人々が風景に向けた多彩な「まなざし」に迫ります。

開館 25 周年を迎えた町田市立国際版画美術館がおくる、ユニークな内容の展覧会です。ぜひご覧下さい。



北斎が房総旅行中に描いた大絵馬も
東京ではじめて出品されます！

3. 葛飾北斎^{かつしか ぼくさい}「富士の巻狩」^{ふ じ まきがり}
文化3年（1806）板絵着色
長須賀 日枝神社蔵（千葉県指定有形文化財） ＊前期出品

1. 江戸のまなざし 風景表現の発展

江戸中期に誕生した浮世絵。その初期の作品から、洋風の浮世絵、極端な遠近表現をもちいた浮絵や眼鏡絵など…さまざまな作品を通して、江戸の風景表現が発展していくようすをたどります。



西洋の銅版画の影響を受けた
北斎の浮世絵です。

4. 葛飾北斎「羽根田弁天之図」
享和期（1801～04） 木版
神奈川県立歴史博物館蔵 ＊前期出品

遠眼鏡を用いて風景を楽しむ様子です。世界で
3点のみが確認される、北斎の貴重な美人画です。



広重の若い時代の作品です。初期の珍しい
署名から「一幽斎がき東都名所」とも呼ば
れます。



5. 葛飾北斎『風流なくてなゝくせ』より「遠眼鏡」
享和期（1801～04） 木版
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵 ＊後期出品

6. 歌川広重『東都名所』より「佃嶋初郭公」
天保2年（1831）頃 木版
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵 ＊後期出品

Ⅱ. 風景版画の大成

一北斎『富嶽三十六景』と広重『東海道五拾三次』

風景画の大成を告げるふたつの金字塔的作品を展観します。誰もが知っている北斎と広重の名作を心ゆくまでご堪能下さい。随時展示替えをおこない、二大浮世絵師の傑作の全貌をご覧ください。



7. 葛飾北斎『富嶽三十六景』より「神奈川沖浪裏」

文政（1818～30）末期 木版

＊全期間出品（図版は山口県立萩美術館・浦上記念館蔵、後期出品）



8. 歌川広重『東海道五拾三次』より「庄野 白雨」

天保4～7年（1833～36）頃 木版

＊全期間出品（図版は町田市立国際版画美術館蔵、前期出品）

9. 葛飾北斎『富嶽三十六景』より「山下白雨」

文政（1818～30）末期 木版

＊全期間出品（図版は山口県立萩美術館・浦上記念館蔵、前期出品）



Ⅲ. きそいあう江戸の風景

『富嶽三十六景』以後、北斎は短期間のうちにつぎつぎと風景画を発表します。その画風は後代の絵師たちに大きな影響を与えました。また、広重は名所絵師としての地位を確固たるものとし、晩年まで活躍を続けます。たくさんの絵師たちがきそいあうように生み出した、華やかで多彩な江戸の風景画をお楽しみ下さい。



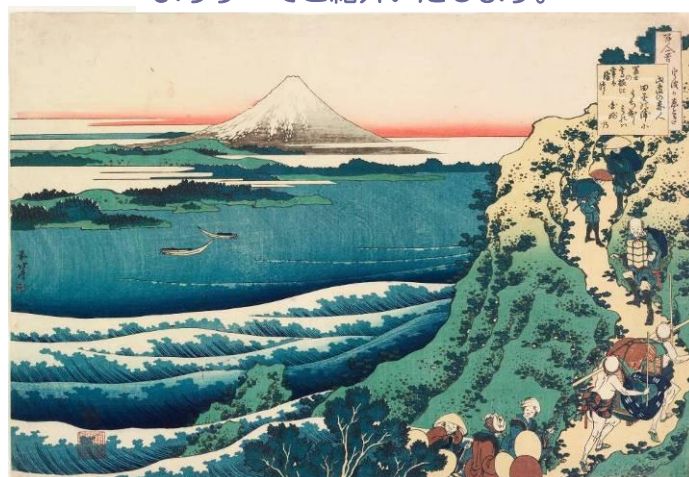
10. うたがわひろしげ きそいあうろくじゅうきゅうつぎ
「中津川（雨）」

てんぽう 天保6～13年（1835～42）頃 木版
個人蔵 ＊前期出品

『木曾海道六拾九次』刊行のごく初期のみに摺られた「雨の中津川」です。本展では「晴れの中津川」と同時出品いたします（前期出品）。

北斎が最後に制作した大規模な揃物です。当館で所蔵する全27枚を随時展示替えによりすべてご紹介いたします。

広重は生まれ育った江戸の風景だけではなく、日本各地の名所もたくさん描いています。



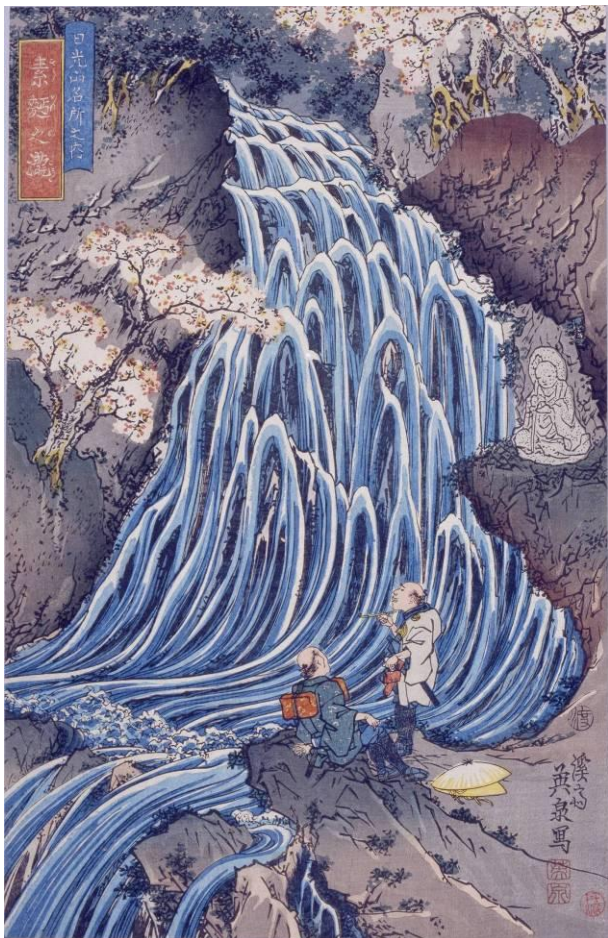
11. かつしかほくさい ひゃくにんいっしゅうば
「山辺の赤人」

てんぽう 天保6, 7年（1835, 36） 木版
町田市立国際版画美術館蔵 ＊前期出品

12. うたがわひろしげ ろくじゅうよしゅうめいしよすえ
「信濃 更科田毎月鏡台山」

かえい 嘉永6年（1853） 木版
神奈川県立歴史博物館蔵 ＊後期出品

北斎・広重以外の絵師也大活躍です！



13. 溪斎英泉『日光山名所』より「素麺之瀧」
天保14～弘化3年（1843～46）頃
神奈川県立歴史博物館蔵 ＊後期出品

広重晩年の作品です。ゴッホが「タンギー爺さん」の背景に描いたことでも有名です。

14. 歌川広重『富士三十六景』より「さがみ川」
安政5年（1858） 木版
町田市立国際版画美術館蔵 ＊前期出品



「北斎と広重 きそいあう江戸の風景」展

会期： 2012 年 10 月 6 日（土） ～ 11 月 25 日（日）

月曜休館、ただし 10/8（月・祝）開館、10/9（火）休館

開場時間： 平日 10:00～17:00（入館は 16:30 まで）

土・日・祝日 10:00～17:30（入館は 17:00 まで）

観覧料： 一般 1,000（800）円／ 大高生 500（400）円／

65 歳以上 500（400）円 ／中学生以下は無料

（ ）内は 20 名以上の団体料金

・ 展覧会初日 10/6（土）、文化の日 11/3（土・祝）は入場無料

・ 身体障がい者手帳または愛の手帳等をお持ちの方と付き添いの方 1 名は半額

主 催： 町田市立国際版画美術館

協 力： 小田急電鉄株式会社

【関連イベント】

◇講演会〔手話通訳付〕

いずれも午後 2 時～3 時 30 分（申し込み不要 先着 150 名）

聴講無料、ただし企画展観覧の方が対象です。

① ^{おおくほしゅんいち}大久保純一（国立歴史民俗博物館教授・本展覧会監修者）

10 月 14 日（日）

「浮世絵風景面の造形と流通—広重を中心に—」

本展覧会監修者より、広重の作品を中心に風景画の歴史とその魅力をわかりやすくご紹介します。

また浮世絵がどのように流通し、江戸の庶民に楽しまれていたかをお伝えします。

② ^{かみやひろし}神谷 浩（名古屋市博物館副館長）

11 月 10 日（土）

「北斎か、広重か」

あなたはどちらがお好きですか？両者の魅力を余すところなくお伝えします。

③ ^{さいとうふみお}斎藤文夫（川崎・砂子の里資料館館長）

11 月 11 日（日）

「私と浮世絵」

◇ <和>を楽しむ！ーシリーズ大衆文化と浮世絵

①、②、③の1は美術館講堂で開催、町田市イベントダイヤル（Tel.042-724-5656）で
9月21日（金）正午～10月1日（月）に受付（申し込み順）

① 10月8日（月・祝） 午後2時～3時30分

さんゆうていりゆうらく 三遊亭竜楽独演会（150名）

江戸名所にちなむ落語2席をお楽しみいただきます。

演目：「阿武松」おおのまつほか1席

※学芸員による展覧会鑑賞ワンポイント講座もおこないます。

② 10月23日（火） 午後2時～3時30分

い いうらあらた 井浦新トーク・イベント（150名）

日本美術愛好家でありデザイナーとしても活躍する俳優の井浦新さんが、独自の視点から
浮世絵の魅力について語ります。

③ 11月4日（日）

茶道家堀内ギシオによるワークショップ&茶会

1. 茶レンジ！茶人養成講座ーあなたも30分で茶人になれる

1回目／午前10時30分～ 2回目／午前11時15分～

各回20人

2. 江戸の茶の湯 武家茶道 遠州流「綺麗さび」茶会

午後1時～4時

◇ 復刻浮世絵の摺り体験

復刻した浮世絵版画の版木を使って摺り（単色）を体験します。

1回目 10月27日（土） 2回目 11月17日（土）

午後1時30分～3時30分 会場：美術館エントランスホール

参加無料、当日午後1時より整理券を配布

対象：子どもから大人まで（未就学児は保護者同伴）

おひとりあたりの所要時間は約5分、各日先着30名（予定）

◇ イベントはまだあります！

①市立中央図書館での講演会

10月7日(日) 午後2時～4時

佐々木守俊(当館学芸員) 「江戸末期の風景画」

*申込制です。詳細は町田市立中央図書館(Tel.042-728-8220)にお問い合わせください。

②講演会〔手話通訳付〕

11月3日(土・祝) 午後2時～3時30分

河野結美(当館学芸員) 「きそいあう江戸の風景」

午後2時～3時30分 会場：美術館講堂

*聴講無料、ただし企画展観覧の方が対象です。

③館長によるスペシャル・ギャラリー・トーク

当館館長村田哲朗が語ります。スペシャルなひとときをお楽しみ下さい。

10月28日(日)

午後2時より1時間程度

*観覧券をご用意のうえ2階企画展示室入口にお集まりください。

④学芸員によるギャラリー・トーク

展覧会のみどころを担当学芸員がわかりやすくお話しします。

10月21日(日)、11月18日(日)、11月23日(金・祝)

午後2時より1時間程度

*観覧券をご用意のうえ2階企画展示室入口にお集まりください。

問い合わせ 町田市立国際版画美術館 本展広報担当学芸員 佐々木守俊

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1

小田急線・JR 横浜線町田駅から徒歩 15 分

Tel. 042-726-2771/0860 Fax.042-726-2840

bunspo040@city.machida.tokyo.jp

<http://hanga-museum.jp/>

◎同時開催

「ヨーロッパの風景」 9月26日(水)ー12月24日(月・振休) 常設展示室

内覧会のご案内

一般公開に先立ち、下記のとおり内覧会を開催いたします。ご多用とは存じますが、ぜひご出席賜りますようご案内申し上げます。報道関係の皆様のご出席をお待ちしております。

開館 25 周年記念展「北斎と広重 きそうあう江戸の風景」 内覧会

日時：2012年10月5日（金） 午後3：00より

会場：町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1

小田急線・JR 横浜線町田駅から徒歩 15 分

Tel. 042-726-2771/0860 Fax.042-726-2840

*内覧会当日に限り、図録1冊を贈呈いたします。

プレゼント用招待券・割引券について

読者様・視聴者様へのプレゼント用招待券・割引券をご用意しております。ご希望の際は、下記までお申し付けください。

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1

町田市立国際版画美術館 広報担当 佐々木守俊

TEL 042-726-0860 FAX 042-726-2840

E-mail : bunspo040@city.machida.tokyo.jp